

とく しせつの持ちよう



かんきょうにやさしい

最新のぎじゅつをそなえたストーカ式^{しょう}焼きやくろにより、ごみをもやすと発生^{ゆうがいぶっしつ}する有害物質を、高度なはいガスしよ理により取りのぞきます。

さらに、プラント内^{さいり}のはい水はすべて工場内で再利用し、しせつの外には出しません。周辺^{しゅうへん}のかんきょうにやさしい工夫^{くふう}をしています。



安全で安心

しせつ内の各せつびの運転は、コンピュータを使って自動化するとともに、中央せいぎょ室において24時間運転・かんしを行っています。

また、停電^{てい}になった時には、ひじょう用発電機^きを動かし安全^{しやう}に焼きやくろを停止^{てい}することができます。



しげんを有効利用

ごみをもやすことによって発生^{ねつ}した熱エネルギー^{ねつ}を有効利用^{こうり}するために、ボイラとじょう気タービンをせつ^ち置き、しせつ内^{きゆうとう}の給湯、こう内道路の雪をとかすためのロードヒーティングや発電を行っています。発電した電気はしせつ内^りで利用するほか、あまった電気は電気事業者に売っています。また、しせつ内に降った雨水を使って木や花への水まきを行っています。

しせつ

名 前	高岡広域エコ・クリーンセンター	場 所	富山県氷見市上田子字笹谷内50番地
広 さ	89,045㎡(平方メートル)	焼却能力	255t/24時間(85t/24時間×3炉)
発電能力	4,600kW(キロワット)	運転開始	平成26年10月
建物のつくり	鉄筋コンクリート造、 一部鉄骨造(地下1階・地上5階)	設 置 者	高岡地区広域圏事務組合 (高岡市・氷見市・小矢部市)

こう いき 高岡広域 エコ・クリーンセンター



学校名

名 前

ごみ処理の流れ

設備概要

● 受入・供給設備

ピット & クレーン方式

● 燃焼設備

JFE 2回流式全連続燃焼ストーカ炉

● 燃焼ガス冷却設備

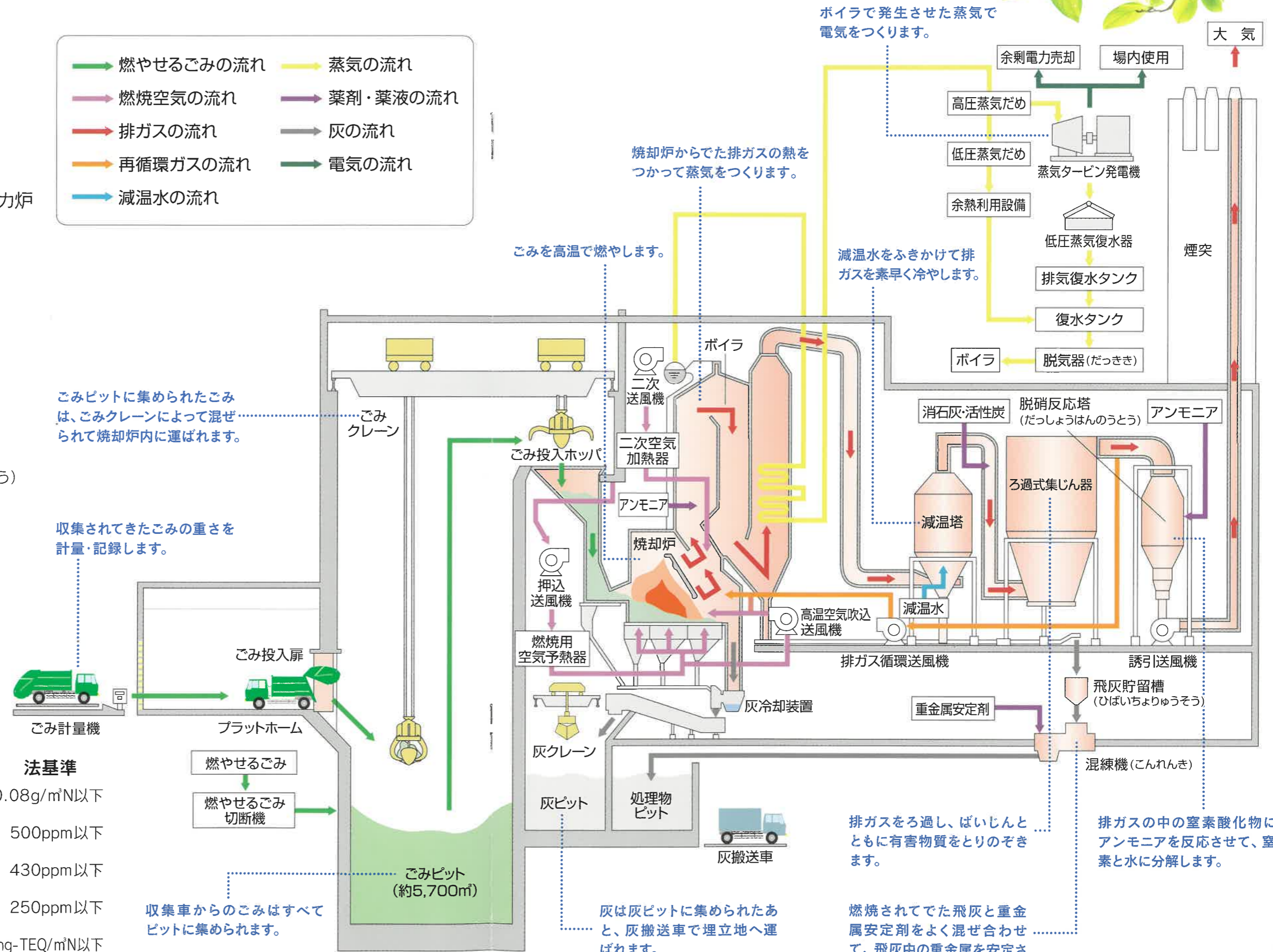
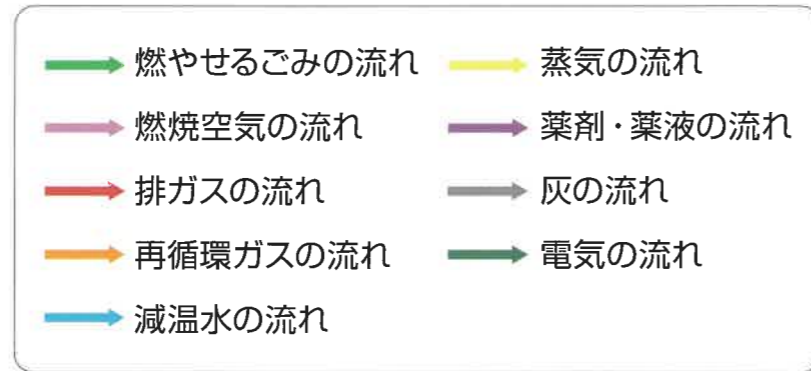
廃熱ボイラ方式

● 排ガス処理設備

げんおんとう
減温塔
しょうせっかい かつせいたんふきこ
消石灰・活性炭吹込み
ろ過式集じん器
炉内アンモニア吹込み
脱硝反応塔 (だっしょうはんのうとう)

● 余熱利用設備

蒸気タービン発電機
場内ロードヒーティング
場内給湯



排ガス基準

	自主基準	法基準
ばいじん	0.008g/m ³ 以下	0.08g/m ³ 以下
いおうさんかぶつ 硫酸化物	25ppm以下	500ppm以下
えんかすいそ 塩化水素	25ppm以下	430ppm以下
ちっそさんかぶつ 窒素酸化物	50ppm以下	250ppm以下
ダイオキシン類	0.05ng-TEQ/m ³ 以下	1ng-TEQ/m ³ 以下

収集車からのごみはすべてピットに集められます。

灰は灰ピットに集められたあと、灰搬送車で埋立地へ運ばれます。

排ガスをろ過し、ばいじんとともに有害物質をとりぞきます。

排ガスの中の窒素酸化物にアンモニアを反応させて、窒素と水に分解します。

燃焼されてでた飛灰と重金属安定剤をよく混ぜ合わせて、飛灰中の重金属を安定させます。